

3月例会

MBF委員会 委員長 田村 聰子



11月例会に続き、九星気学第二弾「九星気学で未来を更に輝かせよう」と題しまして手作り例会を開催致しました。山湧稚華氏をコーディネーターとしてお招きし、九星気学の専門的な部分をご説明していただきました。内容が少し特殊でしたが、心強いメンバーと共に、少しでも分かりやすく丁寧に、という気持ちでたくさん協議し、メンバーの強みも生かし、最高の例会を開催できたと思っております。

本例会にて九星気学に興味を持っていただき、今後の人生で迷った時、背中を押してほしい時、決断しなければならない時などの一つのツールとして活用していただければ幸いです。コロナ禍にも関わらずご参加いただいた会員の皆様、心から感謝しております。ありがとうございました。

4月例会中止のお知らせ

我“しん友”とゆく委員会 委員長 木村 龍也

去る4月17日及び予備日の24日、安蔵のねむの木村での家族ふれあい例会は、やむなく中止となりました。会員並びにご家族の皆様に、火起こし体験やキャンプ講座など、屋外ワークショップをお楽しみいただくことは叶いませんでした。が、ご用意していたアウトドアグッズをお配り致します。コロナ禍で様々な外出の機会が失われているかと思います。これを機に、ぜひご家庭にて活用し、かけがえのない思い出を作りください。

臨時総会・5月例会

AI♡委員会 委員長 西原 直美



5月20日(木)とりざん文化会館第一会議室にて、臨時総会・5月例会を開催致しました。臨時総会では令和3年度の新役員24名が承認され、翌年度への意気込みをご挨拶いただきました。また、5月例会の委員会活動報告会では「歩み続けたONETEAMの軌跡」と題し、今年度コロナ禍の中で、なかなか思うような活動のできない中でも、それぞれの委員会が歩み続けた活動を、各委員長が心を込め発表下さいました。コロナ感染状況の芳しくない中の開催でしたが、多くの方にご協力いただき無事に会員が顔をあわせることのできる会場開催を行うことができました。開催にあたり、ご尽力下さいました松島会長、役員の皆様、会場にて感染対策にご協力いただきました会員の皆様、心より感謝申し上げます。そして、例会運営に全力を注いでくれた委員会メンバーの皆様、本当にありがとうございました！

■新入会員紹介

3月 福間 龍馬 氏【おたからや安長店】我“しん友”とゆく委員会所属
4月 澤村 友彰 氏【大樹生命保険株式会社 鳥取営業部】バックキャスティング委員会所属
並木 宏貴 氏【大樹生命保険株式会社 鳥取営業部】AI♡委員会所属

Information

編集後記 気が付けば今年度最後のおおぞら発行で、締め切りと記事の催促に奮闘したなど感慨深いです。ご協力くださいました皆様、1年間ありがとうございました！

鳥取県東部中小企業青年中央会会報

2021年6月発行 N.199

発行人: 松島 祐一(第46期会長)
編集責任者: 西原 直美(AI♡委員会)
編集委員会: AI♡委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

網 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
領 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
頭 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.choukai/>



会長挨拶



早いもので7月に吉田直前会長からこれまで受け継がれてきたタスキを受け取ってから1年が経とうとしています。入会してから在籍14年目となりますが、これほど1年が早く感じたことはありませんでした。コロナ禍の中で、これまで経験したことのない重責を感じながらスタートした7月を昨日の事のように覚えています。

いよいよ今年度最後の事業となる6月卒業例会を迎えます。近年では最多の15名の方が卒会されます。ご卒会おめでとうございます。在籍年数は人それぞれ違いますが、これまで苦楽を共に運営・活動してきた仲間の卒業です。寂しい気持ちと盛大に送り出したい気持ちとが入り混じり複雑な気持ちになります。この日を迎えるにあたり、花を添える僕たちの委員会が1年間かけて準備してきました。当日はOBの皆様と現役会員でこれまでの感謝を込めて、今できる精一杯の気持ちを形にして送り出したいと思います。

最後になりましたが、これまで経験したことないコロナ禍の1年を無事終えることができたのは役員の皆様をはじめ会員の皆様のご協力とご理解、そして会員企業とその家族の支えがあったからです。これからも感謝する気持ちを忘れる事なく、第47期田中会長にタスキを託したいと思います。ありがとうございました。

県臨時総会・ビジネス教育事業

県出向理事 大谷 拓也



令和3年3月13日(土)、倉吉体育文化会館(オンライン併用)にて県臨時総会・ビジネス教育事業を開催しました。県臨時総会では令和3年度県副会長に東部・田中雄之氏、中部・菅谷高典氏、西部・奥森英夫氏が承認されました。引き続き行われたビジネス教育事業では、倉吉を拠点に活動されている株式会社リアルコーディネート林直樹氏を講師に「日本一になった田舎の営業マンが教える仕事術」という演題のもとお話し頂きました。講演では、林氏の経験に基づいた、誰にでも真似の出来る再現性の高いコミュニケーション術や営業術、地方でのビジネスの可能性を学びました。オンライン参加者が主での事業となりましたが、ご協力頂き有難うございました。

湖山池フェスティバル維持管理実行委員会

委員長 田中 雄之



今年度も夏には向日葵が、春にはチューリップが中央会花壇を彩ってくれました。Facebookには、向日葵を見に行きたいとコメントをいただき、チューリップの前では入学式後の親子連れが写真撮影をする姿も見られました。夏の暑い中、雨天の寒い中での作業もありましたが、会員の皆さんと咲かせた花に、地域の方が足を止める姿を見て嬉しくなっていました。咲き誇るチューリップの中、湖山池フェスティバルを盛大に開催できる日が来ることを祈って、これからもこの活動を続けていきたいと思います。

令和2年度 卒業生からのメッセージ



我“しん友”とゆく委員会 副会長 諸寄 英久

在籍7年という時間の中で、多くの諸先輩方、友人達に何物にも代え難く多くの貴重な経験と友情をいただきました。また、4度の役員も経験させていただき、大変なことの連続でしたが、大変貴重な経験と学び成長を得られました。在籍中は常に会と仲間の事を考え行動してきたつもりです。その姿勢が自分自身の成長に大きく役立ったと実感しています。支えて下さった先輩や仲間達、本当にありがとうございました。

英久不滅

〈えいきゅうふめつ〉

諸寄さんが大切にしてきた仲間との繋がりが終わることなくいつまでも続くことを願って。



共感共鳴委員会 八木谷 勇二

『出会いと学び』平成19年に入会し、あっという間の13年間でした。この13年間に多くの先輩方や後輩の皆さんと関わる事が出来、私自身とても勉強になり成長の場となりました。青年中央会は、沢山の出会いの中で人とつながりを大切にし、経営の学び、上下関係の学び、礼儀作法、お酒の楽しみ方など、自分自身の目標を明確に立て、それに向かう場が青年中央会だと思います。皆さんお世話になりました。

自勇闘達

〈じゆうとうたつ〉

些細な問題に執着することなく、大らかに生きる。自由で明るい人柄。夜は何か立ちがち。



MBF委員会 谷口 隆之

35歳の時に入会して10年。入会した頃は、面白い・楽しいという感覚はなく、日々、木曜日に決められた場所に行く。というような感じでした。役員を受けてから毎回参加する事で、多くの会員と会話を一緒に例会をこなすことで信頼ができ、仕事を頼む・頼まれる仲になりました。今では青年中央会に入会し卒会する事が自分への大きな糧となったと思います。現役会員の皆さん、終わってみればあっという間です。現役時代をしっかりと楽しんでください。

隆翔抱武

〈りゅうしょうほうぶ〉

苦難も乗り越えて、駆け上がりさらに魅力ある谷口さんで、武人のようなガタイで、周りの人々を抱擁し、安心に導く。



AI委員会 直前会長 林 正太郎

20年の長きに渡り、OBの皆様をはじめ、皆様には本当にお世話になりました。私をここまで育てていただきました、たくさんの仲間に感謝感謝です。役員も何度も経験させてもらい、その度に幾度となく壁にぶち当りました。でも不思議と辞めたいと思ったことはありませんでした。なぜならそこには苦労を共にする仲間がいたから、励ましてくれる先輩たちがいたからです。青年中央会での経験は私の一生の宝となりました。本当にありがとうございました。

品行歩正

〈ひんこうほせい〉

長い青年中央会の歩みの中、頼まれた仕事を断らず、会員のためにと正しく立派であったという意味。



バックキャスティング委員会 山田 学

平成20年、第34期7月入会から気がつけば丸13年お世話になりました。入会当時はまだ右も左も分からない若輩者でしたが先輩方の背中を見て多くの事を学ばせて頂いた事を昨日の事のように思い出します。在籍中は役員という貴重な経験を頂き組織の役割の大切さなど多くの気づきを頂きました。尊敬できる多くの先輩と信頼できる多くの仲間たちと過ごした青年中央会は私の誇りであり、宝です。長い間皆さん大変お世話になりました。ありがとうございました。

確固不動学

〈かっこふどうまなぶ〉

ぶれない、揺るがない、もはや四文字に収まらない漢(おとこ)。

令和2年度 卒業生からのメッセージ



MBF委員会 砂原 亜希子

短い期間の在籍でしたが仲良くして頂いた皆さまありがとうございました。特に思い出深いのは上田委員長のサバイバル委員会です。フラワーや体育祭、打ち上げ旅行など思い出すと胸熱です。中央会で出会えた大切な友達ができたことは本当にありがとうございます。最後に現役会員の皆さん、楽しく無理なく自分のできる範囲でこれからも頑張って下さい。

たまには美味しいワイン飲みましょうね。

虹宴希縁

〈こうえんきえん〉

七色に輝く虹の周りには、たくさんの人が集まり、楽しい時間を過ごし、不思議な巡り合わせの縁が引き寄せられる。



共感共鳴委員会 妹尾 範康

私が感じた中央会の魅力は、尊敬できる人との出会い、励ましたり応援してくれる人との出会い、価値観が違う人の出会いです。そこに尽きます！中央会で出会った先輩や仲間から頂いた知恵、お互いを信頼しあえる勇気は、ビジネス局面において参考になり、自身の成長に大きく影響したと思っています。皆さんも仲間を尊敬し、成長の場として、ビジネス発展のヒントの場として有意義に過ごしてください。今後、益々のご活躍お祈りいたします。Ci vediamo!

王様妹尾

〈キングセのお〉

英雄好色の英雄のあだ名のキングにちなんで王様に。



共感共鳴委員会 亀木 理加

中央会に入って13年、沢山楽しい事がありました。良い思い出になりました。

初めは人見知りでどうなるかと思いましたが、皆さんの優しさが今であります。とても楽しい中央会活動になりました。今は寂しい気持ちです。

皆さんありがとうございます。これからも応援していますので頑張って下さい。

金亀換酒

〈きんきかんしゅ〉

この上なく酒を愛することのたとえ。また、大切な友人を心からもてなすことのたとえ。



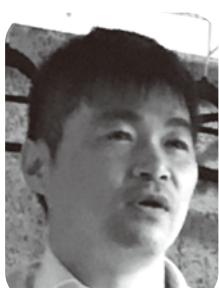
MBF委員会 山根 克仁

今までお世話になりました。おかげさまで楽しい日々を過ごすことが出来ました。私が感じた中央会の良いところ「自分の考え以上の意見が出てくる」「自分以上に頑張っている人がいる」「一緒にいて楽しい」「たくさん学べる」などたくさんあります。現役の皆様には、このような良いところを伸ばすためにはどのように行動するかを考えて活動して頂きたいです。仲間からいろいろ吸収してみんなで成長ていきましょう。今までありがとうございました。

仁義道徳

〈じんぎどうとく〉

人として守るべき正しい道。またその道に叶う生き方をする。富をなす根源としての生き方。



バックキャスティング委員会 坂本 憲一

卒会を迎えるにあたり、これまでの期間長かったような短かったような不思議な感覚になります。様々な活動を通してたくさんの方に出会い、それぞれの価値観、考え方につれ、自分の器や尺度は小さなものだと感じました。これまで数多くの学びを得られたのは、会の活動や講師のみならず、会員の皆さんの言動や物事に向かう姿勢、個々の良い一面を見る事からも多かったです。出会った全ての皆様ありがとうございました。

御意憲番

〈ごいけんばん〉

知識、経験等を活かし委員会に知恵と意見を出してくれる頼りになる存在。

令和2年度 卒業生からのメッセージ



AI♡委員会 小林 浩

在籍期間5年、非常に刺激的で濃厚な時間を過ごさせていただきました。入会当初は全く知り合いがいなくて緊張しまくっていましたが、今ではたくさんの友達ができ楽しんで参加できるようになりました。個性溢れるたくさんの友達との繋がりを作ってくれた中央会に入会できたことに感謝しています。コロナ禍で思うように活動できず寂しさが残りますし、卒会してからも何かあれば誘ってください！仲良くしてくれた皆さん、ありがとうございました。

優応直進

〈ゆうおうちょくしん〉

いつも周りの人の進む道を優しく応援してくれ、支えてくれる。そして、自身も髪の毛と同じように真っ直ぐに進むという意味。



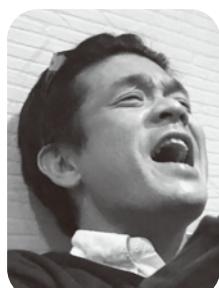
AI♡委員会 細田 浩史

「知らない世界を見て貰えて感謝」毎日同じ景色を見て仕事をしていた自分にとって中央会は知らない世界ばかりで全てが新鮮で勉強になりました。入会当初は場違いな場所に来てしまったと後悔しましたが、気さくに話しかけてくれて仲間にしてくれて、感謝しかないです。入会前に最低3年は居ないと、と言われた意味がやっと分かりました。もっと早く入会し学び、時間や時間や気持ちにゆとりを持ってたら中央会の活動にも参加できたのにと後悔もありますが、色々な事を学ばせて貰い感謝しています。ありがとうございました。

笑船来福

〈わらうふねにはふくきたる〉

にこに渡船のにこにこしている船長のところにたくさんの福がやってきますように。



MBF委員会 福田 敬也

在籍は7年と数ヶ月とさほど長くはありませんが、入会早々に入院したりその間に年度が変わったりと振り返れば何かと慌ただしい入会当初でした。自分なりに入会するからには委員会と例会は欠席せず、その後の飲み会などにも極力参加するようにしたお陰で、次第に仲良くして頂ける会員の方も増えていき、そんな中で仕事を頂く事もあり、卒会しても中央会を通じて知り合えた会員の方たちとも繋がっていく機会も出来て、充実した現役生活を送らせて頂き一生の財産となりました。

燻銀敬YA!

〈いぶしぎんゆきや〉

其の漢、燻銀につき、敬服の念、矢の如し



バックキャスティング委員会 山本 博文

中央会をただボオーッと過ごすのはもったいない。楽しめる時間は限られています。何事にも全力で思いっきり取り組んでください。

実りある中央会生活を送れるよう、祈っています。

唯一博文

〈ゆいいいつひろふみ〉

まるで宇宙人の様な独自の感性を持つ唯一の存在。



我“しん友”とゆく委員会 霜村 亮介

青年中央会に入会し、はや10年。この度、卒業を迎えることができました。入会当時は、独立して会社を立ち上げた時だったので、出席するのも大変でした。中央会の存在意義が良く分からなかった私の考えが変わったのは、役員の任務を仰せつかってからでした。ぜひ現役会員の皆様も声が掛かったら引き受けてみてください。きっと貴重な体験ができることでしょう。青年中央会の益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました！

霜土亮雲

〈そうしりょううん〉

霜村さんの取り組む姿勢、士気盛んに大いに飛躍しようとする志を称えて。